

事業番号	09 04 03	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	園芸産地強化対策整備事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H16 ~		

1 事業の概要

目指す姿	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い園芸産物の生産・供給体制の確立や契約取引を推進し、園芸作物の生産を拡大する。		
現状	実需者から付加価値をつけた出荷形態への要望が増加しているため、共同利用施設の整備が求められている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 県を経由する国の補助金のため。 強い農業づくり交付金実施要領等	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	実需者からの要望に基づいた共同利用施設の整備 (野菜)育苗施設の整備 2か所					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	野菜共同利用施設整備	補助金	野菜集出荷貯蔵施設等の整備(2カ所) 補助先(阿智村、JA木曾)	100,000	28,062	487,391
	野菜共同利用施設整備	補助金	野菜集出荷貯蔵施設の整備(H24繰越、3カ所) 補助先(JA上伊那、JAみなみ信州、JA松本ハイランド)		161,407	
果樹共同利用施設整備	補助金	果樹集出荷貯蔵施設の整備(H24繰越、3カ所) 補助先(JA信州うえた、JAながの2カ所)		269,550	530,000	
補助金の交付事務	直接	旅費、需用費、役務費、使用料	94	94	94	
補助金の交付事務	直接	旅費、需用費、役務費、使用料(H24繰越)		94		
合計			100,094	459,207	1,017,485	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	352,200	654,730	483,653	0
	当初予算	64,863	25,094	100,094	1,017,485
	補正予算	663,500	498,614	-70,808	
	合計(A)	1,080,563	1,178,438	512,939	1,017,485
	国庫支出金	1,080,264	1,178,382	512,845	1,017,438
	Aの財源				
	県債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	299	56	94	47
決算額(B)	381,508	674,254	459,207		
概算人員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	
概算人員費(C)	8,258	8,258	8,258	8,258	
概算事業費(B(A)+C)	389,766	682,512	467,465	1,025,743	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
共同利用施設の整備	3か所	2か所	2か所	達成	5か所

目標に対する成果の状況	実需者の要望に基づいた契約取引の拡大や高品質化に向けた共同利用施設の整備ができ、目標を達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 多様化する実需者からのニーズに対応し、高品質で付加価値の高い園芸産地の生産・供給体制の確立を図るため、事業を現行どおり実施し、集出荷貯蔵施設など共同利用施設の整備を支援する。
--------------------	--